第34講・確率

例題 1　確率

ポイント

● 起こりうる場合が n 通りあり，どの場合が起こることも同様に確からしいとする。
そのうち，ことがら A の起こる場合が a 通りであるとき，A の起こる確率 p は

$$p=\frac{a}{n}$$

※ 同様に確からしい　：　どの結果が起こることも同じ程度に期待できること

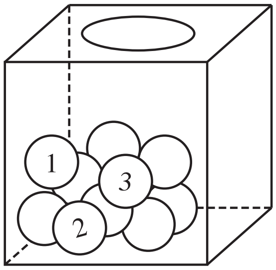
（例）1 つのさいころを投げて，奇数の目が出る確率
→ さいころの目の出方は全部で 6 通りあり，そのうち奇数の目が出る場合は 1，3，5 の 3 通り。よって，奇数の目が出る確率は

$$\frac{\text{（奇数の目の出方）}}{\text{（すべての目の出方）}}=\frac{3}{6}=\frac{1}{2}$$

問題

箱の中に 1 から 10 までの数字が書かれた玉が 1 個ずつある。この中から 1 個の玉を取り出すとき，次の問いに答えなさい。

⑴　玉の取り出し方は，全部で何通りあるか答えなさい。
⑵　3 の数字が書かれた玉が取り出される確率を求めなさい。
⑶　偶数が書かれた玉が取り出される確率を求めなさい。



解答

⑴　玉の数は全部で 10 個だから
　　10 通り　…（答）

MEMO

⑵　3 の数字が書かれた玉が取り出される場合は，⑴で求めた 10 通りのうち 1 通りのみだから，求める確率は

$$\mathbf{\frac{1}{10}}$$ ···(答)

⑶　偶数が書かれた玉が取り出される場合は 2，4，6，8，10 の 5 通りであるから，求める確率は

$$\frac{5}{10}=\mathbf{\frac{1}{2}}$$ ···(答)

確認テスト 1

1 つのさいころを投げるとき，次の問いに答えなさい。

⑴　目の出方は何通りあるか答えなさい。

⑵　3 の目が出る確率を求めなさい。

⑶　1 か 2 の目が出る確率を求めなさい。